

新しい技術開発& 技術進化こそが、中小企業が 生き残る道と信じる。

精密ショットピーニング、精密ラッピングなど、金属表面加工処理が専門の株式会社オカノblast。精密ショットピーニングとは、金属製品の表面に微粒子を高速衝突させて金属の疲労強度を高めたり摩擦抵抗を低減する表面改質技術だ。専務取締役の岡野俊之氏は「精密ショットピーニング加工の納品先で、鏡面仕上げである精密ラッピングのニーズを感じていた」と、精密ラッピングの導入を決めた。現在は精密ショットピーニングと精密ラッピングを複合させ、独自の加工ノウハウを蓄積している。「モノが高精度かつ小型化すれば、部品寿命にスポットが当たる。すると部品寿命を延ばす効果を持つ当社の加工技術のニーズがさらに高まるでしょうね」と代表取締役の岡野俊博氏。実際に小型軽量化と高耐久性の両立を追求する自動車やバイクのレース業界からも注目されている。「他社ではできない加工技術を追求し続けます」という俊之氏の言葉に、技術力で生き抜く中小企業の底力を感じた。

株式会社オカノblast

堺市中区東山648
TEL 072-234-0999
<http://www.okano-blast.co.jp/>

